



カロリーアンサー通信

株式会社ジョイ・ワールド・パシフィック営業本部 東京営業所

〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目2番1号

住友生命八重洲ビル5階 青森県東京ビジネスプラザ内

○TEL 03-5201-7005 ○FAX 03-3271-0701 ○ <http://www.j-world.co.jp/>

責任編集者：小田桐 英夫 携帯 090-2027-0396

Vol.6

ごあいさつ

カロリーアンサー通信 Vol.6を配信させていただきます。アンサー通信に関して、先日お便りを2通ほどいただきました。弘前公園についての記事への感想でした。トピックスに限らずカロリーアンサーに関することや実務上の問題などでもご意見や感想がありましたらご面倒でなければ返信ください。私達も勉強し可能な限りお答えしていきたいと考えております。 お問い合わせ先 ☎ 0120-00-6305

ユーザー情報

● 納品情報

スーパー業界へ納品いたしました。お隣の秋田県へも納入しております。こちらは、地域の方々の「健康への関心向上」と「食べる楽しさ」を伝え、体にも優しいお弁当や惣菜を提供していきたいという本部スタッフのお手伝いが出きればと思います。また、九州宮崎へ初の納入となります。新たな展開として、地域の方々の為になるのであればと「カロリーアンサー」を導入頂き、「安心・安全」と「よりいっそうの満足」手作りの味付けにこだわった美味しいお惣菜をお買い求めやすい価格でバリエーション豊かに提供ご提供しております。「カロリーアンサー」海を越える。今までも海を越えて（北海道）活躍していた「カロリーアンサー」ですが、ついに海を渡り香港へ上陸しました。

ニュースコーナー

● 海外進出



前々号では香港における栄養表示についての立法化ニュースをお伝えしました。大まかには日本国内と同様に個別にパッケージされた食品に栄養表示を行う場合に8項目の表示が定められているという内容です。今回はそういうお国事情から海を越えて「カロリーアンサー」にオファーがかかりました。何分にも国内向けを想定し、製造を進めているものですから取扱説明書、電源電圧、音声アナウンスなど全てが想定外でした。何かあったらどうする？税関は通るのか？識者の知恵を借り、出荷できる方法を探りました。八重洲では香港からお見えになった担当者とも会い、商談と「カロリーアンサー」による実測を行いました。ちなみに八重洲で商談した方は若い女性バイヤー2名でした。日本語が堪能で取扱説明書も自分達が翻訳するのでとにかく出荷して欲しい。自分達が扱っている食品の栄養測定に使いたいというお話でした。明日、送金しますから直ぐに機械を送って欲しいという意思表示があったのは、それから2日後の事でした。再度の打ち合わせでも知財に対する厳しい意見やアフターなどについての注意を受け、一時は暗礁に乗り上げる寸前までいきましたが、香港とのやり取り全てを公開しながら海を越えることに致しました。今後、いろいろなことがあると思いますが近い将来の海外販売を念頭に置き、ノウハウを吸収せねばと思っています。それにしても、事前の調査はあったにしても意思決定の速さや権限や行動力、我々とのレスポンスの違いを垣間見たような気がします。1台、3百数十万円の機械の購入が僅か一度の商談と後は電話とメールでのやり取りで決定してしまうとは。私達はこの間、香港のトップや役員とは一度も会うことなく商談は進みました。いろいろな不安は一応、覚書を交わさせていただき双方が了解のもとで引き渡しも完了しました。国内では毎週のように商談を行っておりますが決定的に考え方の違いを感じるのは日本ではメリットよりもリスクを最初に重視するという傾向があります。台湾の旅客機が着陸後に炎上した時を思い出しました。一人の犠牲も出すことなく脱出させたパイロットやスチュワーデスを讃えたマスコミや評論家は一人もいませんでした。台湾から急ぎよ駆けつけた航空会社の社長は素直に喜び幸運の分け前を乗客一人ひとりに手渡しし喜び合っていたことを思い出します。（もっとも、金額が少ないという乗客はいっぱい居たようですが）日本にも商談中に感激するような考え方を披露する役員の方もおりますが、多くは最初にリスクを重視せざる負えないようです。行き過ぎたお詫びや過剰な回収など日本の社会が少しのミスや間違いなどを許容できなくなっているのでしょうか。考えさせられます。



「弘前公園物語」



身の毛もよだつ屋台ラーメンの話。昭和40年代はじめの頃です。酒屋の軒先を屋台のラーメン屋に2ヶ月ほど貸したそうです。美味しくて夜な夜なラーメンを食べる客で溢っていたそう。毎晩、酒屋の婆さんにも「1杯のラーメン」が届けられて婆さんは喜んで食べていたのだとか。最後の夜、お世話になりましたと挨拶にきて、その日の店じまいとともにあとかたも無く消えたそうです。あくる朝、軒先に小さな袋が残っていて、忘れ物かと中を見たらなんと！出汁を取ったかと思う様な見たこともない小さな動物の骨が!?!?…
婆様いわく、「まんず小せ～骨コだじゃ?? そしてみれば、この頃、町内のネゴ子少なくなつたきゃの～」だって。
昔の話ですから！「信じるかはあなた次第です！！」

津軽の夏祭り

津軽では、東北三大祭りの準備が粛々と行われています。黒石市から始まり弘前市、青森市、平川市、五所川原市と祭りが行われ、私も祭りを見るのは4年ぶりで、あずましぐ祭りを堪能出来ればと思います。各地域それぞれ特徴があり、



平川扇ねぶた



青森ねぶた



五所川原立俵武多

運行地域	日程
黒石ねぶた	7月30～5日
弘前ねぶた	8月1日～7日
青森ねぶた	8月2日～7日
平川ねぶた	8月2日～3日
五所川原ねぶた	8月4日～8日



津軽剛情張大太鼓

黒石は大小の「扇、人形ねぶた」が70台以上ヤレヤレ ヤレヤーと出陣、弘前は60台以上の大型扇ねぶたが情張太鼓と共にヤーヤドーと練り歩き圧巻、青森は22台の人形ねぶたが狭い道を駆け巡り、跳人(ハネト)がラッセラー ラッセラーと乱舞、平川はヤーヤドーの掛け声と世界一の扇ねぶたにパフォーマンスが楽しいです。五所川原は今にも倒れそうな位高いねぶたがビルの間?ビル?の上からヤッテマレヤッテマレの掛け声と共に倒れそうな勢いで迫ってくるねぶたを見上げれば睨まれますよ、見ていると、首が取れそうになるぐらい痛いですが(笑)

東北はこれからが夏本番。今年の夏も祭りで忙しくなりそうです！

ところで「ねぶた」「ねぶた」と文中にありますますが、間違えではないですよ。諸説色々と言がありまして、元は同じですが方言によって言い方が変わったなど皆さんも調べてみてください。

ごあいさつ

最近、関西がホットです。大学関係が2校、スーパー関係が4社ほど、導入が近いです。まだまだ、オールマイティではございませんのでご不便をおかけしているシーンもございますが、私をはじめ、技術も営業も課題を解決するために日夜全力で取り組んでおります。アジェンダというのでしょうか。いっそ、みんなのjwpと改名しようかなと(笑)それではまた、来月号でお会いいたしましょう！

デモンストレーション 申込用紙

本製品にご興味ございましたら電話、E-mail または FAX にてお申し込み下さい。折り返し、ご相談の日程調整について担当よりご連絡差し上げます。

① ご来場希望の日程をご記入下さい。 (東京営業所希望は)

第一希望日時	
第二希望日時	
第三希望日時	

※御社訪問デモ御希望の場合は別途ご連絡の程宜しく御願いたします。

② 連絡先

TEL: **0120-00-6305** (平日 AM9:00~PM5:00)

E-Mail: iwabuchi@j-world.co.jp

FAX: **0172-44-8559** (24時間受付)

(この用紙に必要事項をご記入の上、ファックスまたはメールにてお送りください)

企業/法人名	
ご担当者様	(ふりがな)
	(お名前)
ご連絡先	TEL
	E-mail
	FAX
ご連絡方法	TEL ・ E-mail ・ FAX (いずれかを○でご指定願います)

※ご記入いただきました情報は本製品販売以外の目的では使用しません。

株式会社ジョイ・ワールド・パシフィック

本 社：〒036-0162 青森県平川市館山前田 85-2

東京営業所：〒104-0028 東京都中央区八重洲 2-2-1

住友生命八重洲ビル5階青森県東京ビジネスプラザ内